



サイトの概要

サイトを見るには・・・

みはら子育てねっと で **検索**

URL <http://mihara.ikuji365.net/>

子育てマップ

子育て関連施設の検索ができます。

子育て情報コーナー

行政サービスを中心に、年齢別・シーン別に必要な情報が検索できます。

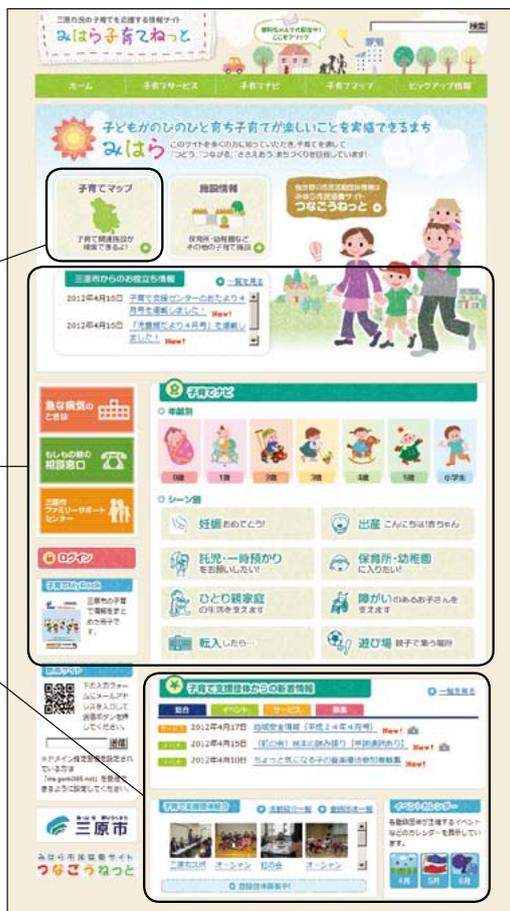
地域活動情報

子育て支援に関する活動団体のイベント情報などが検索できます。

●携帯電話専用サイトもあります



携帯電話専用サイトのバーコード▶



▲新しく開設した“みはら子育てねっと”

子育てを楽しく!

子育て情報サイト “みはら子育てねっと”を開設

今月1日、子育てに関する情報を一元的に発信するサイト「みはら子育てねっと」を開設しました。利用者の皆さんも登録をすれば、自由に発信することができます。ぜひ利用してください。

ファミリー・サポート・センター会員の募集

ファミリー・サポート・センターでは、依頼者(依頼会員)からの依頼に基づき、支援者(提供会員)が子育ての手伝いを行なっています。関心のある人は、登録をお願いします。

対象

▼依頼会員 市内に在住または通勤している、6カ月～小学6年生の子どもの保護者

▼提供会員 市内在住の20歳以上で、援助活動に理解と熱意のある人

内容 保育所・幼稚園・小学校などへの送迎やその前後の預かり、子どもが軽度の病気のときや保護者に急用ができたときの預かりなど

料金 月々金曜日(7時～19時) 600円/時間、その他 700円/時間

※食事代・おやつ代などは、別途実費負担となります。

用意する物 写真(縦3cm×横2.4cm)2枚、印鑑、本人確認のできる物

※子育て支援課では、写真撮影を行なっています。

申し込み 申込書(子育て支援課、市ホームページに用意)を子育て支援課へ

☎子育て支援課
0848・67・6045

住宅用太陽光発電システムの設置費を補助します

補助件数 290件程度(申し込み先着順)

補助金額 1kW当たり3万円(上限15万円)

対象 自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する人、またはシステム付き住宅を購入する人で、市税を完納している人

※住宅は、自宅兼店舗、家主の同意を得た借家を含みますが、集合住宅は除きます。

※申請は一人1回で、一戸につき1回です。

申し込み 設置工事の7日前までに、申請書(生活環境課に用意)に必要な書類を添えて、生活環境課へ



☎生活環境課 ☎0848・67・6179

新地方公会計制度って？

企業会計のようなやり方で財務書類を作成し、市の財政状況を別の角度から見るものです。

連結ベース

普通会計ベース

- ・一般会計
- ・特別会計(港湾事業など5会計)
- ・公営企業会計(水道など8会計)
- ・公営事業会計(国民健康保険など5会計)
- ・一部事務組合(世羅中央病院企業団など7会計)
- ・土地開発公社

4つの表

から分かること

※全て普通会計ベースのみ記載しています。

※人口は、100,444人(平成23年3月31日現在)で計算しています。
※[]内は、平成21年度の数値。

その1

市民一人あたりの資産と負債

①の貸借対照表の資産2,361億円と負債739億円を人口で割ると、市民一人あたりの資産とこれから負担する負債が計算できます。

一人あたりの資産 235万円 [231万円]
一人あたりの負債 74万円 [71万円]

その2

市民一人あたりの行政コスト

②の行政コスト計算書の純経常行政コスト377億円を人口で割ると、市民一人あたりの行政サービスに対する負担額が計算できます。

行政サービスを受けるために、一人あたり38万円(35万円)を負担しています。

●平成22年度は、土地開発公社の解散に伴い、地方債のうち第三セクター等改革推進債を33億円借り入れました。このことが、資産と負債の増加に影響しました。

新地方公会計制度による市の財務情報

全国との比較を可能にする“普通会計ベース”と、本市のすべての会計を含めた“連結ベース”について、平成22年度決算に基づき①～④の表を作成しました。

1 貸借対照表

負債(借金)と純資産(企業会計でいう自己資本)をそれぞれいくら使って、資産を形成したかを表しています。

資産	2,361億円	[3,090億円]	負債	739億円	[1,126億円]
市が持っている財産の金額			借入金(地方債・企業債)など、将来の世代が負担する金額		
【内訳】			純資産	1,622億円	[1,964億円]
公共資産	2,226億円	[2,903億円]	これまでの世代が負担してきた金額		
(道路・公園・学校・庁舎など)					
投資等	79億円	[98億円]			
(基金や出資金など)					
流動資産	56億円	[89億円]			
(現金、未収入の税・使用料など)					

※[]内は、連結ベース。

2 行政コスト計算書

福祉サービスやごみ収集など、行政サービスの提供にかかった費用(経常行政コスト)と、そのサービスの利用料など(経常収益)の状況を表しています。

経常行政コスト(A)	395億円	[745億円]
【内訳】		
人にかかるコスト	(人件費など)	83億円 [94億円]
物にかかるコスト	(維持管理費や減価償却費など)	125億円 [170億円]
移転支的コスト	(社会保障給付や補助金など)	176億円 [457億円]
その他のコスト	(地方債の利子など)	11億円 [24億円]
経常収益(B)	(使用料や分担金など)	18億円 [256億円]
純経常行政コスト(A - B)	377億円	[489億円]

※[]内は、連結ベース。

3 純資産変動計算書

1年間に純資産がどのように動いたかを表しています。

期首(平成21年度末)の純資産残高(A)	1,621億円	[1,952億円]
変動額(B)(平成22年4月1日～平成23年3月31日)	1億円	[12億円]
【内訳】		
純経常行政コスト	△ 377億円	[△ 489億円]
その他(地方税・補助金など)	378億円	[501億円]
期末(平成22年度末)の純資産残高(A + B)	1,622億円	[1,964億円]

※[]内は、連結ベース。

4 資金収支計算書

現金収入と支出がどのように増減したかを表しています。

資金残高は、翌年度の行政サービスの財源となります。

期首(平成21年度末)の資金残高(A)	8億円	[73億円]
資金増減額(B)(平成22年4月1日～平成23年3月31日)	1億円	[4億円]
【内訳】		
経常的収支	(収入と支出の差し引き)	103億円 [114億円]
公共資産整備収支	△ 31億円	[△ 36億円]
投資・財務的収支	(借入金の返済や貸付金などの差し引き)	△ 71億円 [△ 74億円]
負担割合の変更による差額(C)	-	[5億円]
期末(平成22年度末)の資金残高(A + B + C)	9億円	[82億円]

※[]内は、連結ベース。

無料可燃ごみ処理券を交換します

ごみの減量により、余った平成23年度無料可燃ごみ処理券(オレンジ色)の交換をします。
券は、1枚20円で換算し、ごみ袋やエコバッグなどと交換します。
※啓発用無料可燃ごみ処理券は、交換の対象になりません。

とき 5月1日(火)～7月31日(火) 8時30分～17時15分
※土・日曜日、祝日を除きます。ただし、7月16日(月)の祝日は、環境管理課だけで交換します。
ところ 環境管理課(宮沖五丁目)、各支所の地域振興課
方法 申請書(窓口)に留意し、余った無料可燃ごみ処理券を交換場所へ

〈個人の場合〉
枚数に応じて、金額相当分の品物と交換します。
〈団体の場合〉
市に登録している資源回収団体(子ども会、老人クラブなど)や町内会などに、枚数に応じた金額を団体名義の口座に振り込みます。
注意する物 団体名義の振込先の分かる物、代表者の印鑑

- 交換品
- 30枚 エコバッグ
 - 20枚 洗濯用洗剤
 - 10枚 無添加石けん(2個)
 - 5枚 ごみ袋45リットル用
 - 4枚以下 啓発用無料可燃ごみ処理券
- (透明・黒)



▲交換できるごみ処理券

環境管理課
0848-631210

私たちのまちの財政状況を見てみよう！

財政課
0848-676028